

今年度「埼玉県・クイーンズランド州スカラシップ（短期英語留学プログラム）」奨学生の小松原早貴（こまつばらさき）と申します。8月24日から5週間を、オーストラリア・クイーンズランド州にあるクイーンズランド大学附属語学学校（ICTE-UQ）で過ごしました。本レポートでは、5週間の貴重な経験を県民の皆さまと本事業に興味のある将来の奨学生にお伝えしたいしたいと思います。

まず、5週間は毎日が充実してあっという間に過ぎていきました。月曜日から金曜日まではICTE-UQで勉強しました。私のクラスは、多い順に中国、日本、サウジアラビア、台湾、タイ、チリ、コロンビア出身の学生で構成されていました。授業中はもちろんのこと、休憩時間もクラスメイト達は母国語を話さず、英語で会話することを徹底しており、とても良い環境でした。午前中の2コマの授業は、その週のテーマに沿ったリーディング・リスニング・ライティングの授業が行われます。日本の一般的な英語の授業とは異なり、授業中どの学生もみな能動的で、とにかく積極的に発言をします。先生の説明に対して、疑問に思ったことがあったらすぐに質問をしますし「あなたの国では、どう？」と先生が質問を投げかけると、我先にと口々にしゃべり始めます。最初の頃は、その勢いにやや圧倒されていましたが、そんなクラスの雰囲気にも次第に慣れて「日本はどう？」と聞かれると、答えるのが楽しいと思うようになりました。日本では「授業中は静かに先生の話聞く」ことが当たり前で、たとえ質問があったとしても、その場で聞かないことが多いと思います。日本国内や日本人との間では、それでも良いと思います。しかし、他の国の学生と一緒に授業を受けている中では、積極的でないと授業に無関心であるように、考えられてしまうこともあり「自分の聞きたいことは聞く、言いたいことは言う」という姿勢が大事であることを感じました。

午後の1コマの授業は、4つの中から自分の興味のあるクラスを選べます。私は、IELTS（英語圏への留学のためのテスト）クラスで、アカデミックな英語を中心に勉強しました。日本人学生が少ないクラスで勉強したいと思い選んだIELTSクラスは、やはり日本人は少なく、クイーンズランド大学やその大学院に入学するために、ICTE-UQで勉強しているという学生が多かったです。テスト対策といっても、ただ問題を解くのではなく、まず一人ずつテストを解き、その答えをグループ内で発表し、グループの意見を決めるというスタイルで授業が行われました。グループで一つの答えに決めるというのが、なかなか難しく「私の答えが絶対正解！」と口々に言うので、自分の答えが正しいという根拠を示して、自分と異なる答えを出した相手を納得させるということが必要です。このクラスでも、やはり積極的に発言し、授業に参加することが常に求められました。

ここで少し、海外から見た日本について紹介したいと思います。東アジア（中国・台湾・韓国）からの学生は、もちろん日本についてはよく知っていますし、日本語を少し勉強したことがあるという学生もいました。中には、日本に来たことがある学生もいて「神戸牛がおいしかった！」と言われたときには、とても驚きました。中東（サウジアラビア・イラク）からの学生は、日本車（特にトヨタ）について知っており、砂漠の多い彼らの母国

では日本車が人気だとのことでした。国を問わずにどの学生も日本のイメージとして持っていたのが「電化製品」と「マンガ・アニメ」でした。私がソニーのスマホを持っていたこともあって「ソニーは、私の国でも有名！」と言われました一方で「ソニーのスマホもあるの？」と驚かれることもありました。アニメは、ジブリ作品が特に有名でアジアの学生はほぼ全員が知っていましたし、ジブリ作品の曲が好きという学生もいました。マンガ(m a n g a)は、すでに英語になっていて「マンガとコミックは何が違うの？」と聞かれ、私がすぐに答えられないと「日本の漫画がm a n g aで、アメリカの漫画がc o m i c sだと思う。」と台湾からの学生が教えてくれました。海外に行く前には、日本のポップカルチャー、特にマンガ・アニメについては事前にたくさん勉強しておくことをおすすめします。

さて、授業以外についても紹介したいと思います。ICTE-UQでは、金曜日の午後は授業がなく、土日はお休みです。金曜の午後は、大学内でスポーツを楽しめます。本格的なビーチバレーコートがあり、ブリスベンの強烈な日差しの下でビーチバレーができます。ブリスベンの市内では、カフェやレストラン、ショッピングストリート、映画館があり、学校からも近いのでよく遊びに行きました。また金曜日の夜には、川を挟んで大学の向かい側にあるウエストエンドで、ナイトマーケットがあります。日本の屋台のようなお店で、各国の料理が味わえたり、アクセサリーを買ったりできます。

土日はゴールドコーストのビーチやレッドクリフ近くのイチゴ農園にも行きました。どちらもブリスベンから1時間半程度で行けます。8月から9月にかけては、冬から春になる過ごしやすい気候ですし、ブリスベンは晴れた日の多いので、アウトドアに最適です。

この5週間、本当に充実した日々を過ごすことができました。ICTE-UQで各国の学生とともに過ごした経験は、私にとって最高の思い出と自信になりました。クラスメイト、先生、ホストファミリー、ルームメイト、バスで出会った学生、道を教えてくれた老人…数えきれない人にお世話になりました。オーストラリアで出会ったすべての人、そして本事業を支えてくださったすべての方々に感謝を申し上げます。